

ソフラフィックススプリントⅡ

再使用禁止

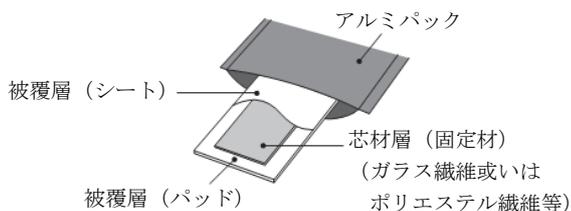
【禁忌・禁止】

- 1) 再使用禁止
- 2) 水温30℃以上の水を使用しないこと。
- 3) 本品の材料にアレルギーの既往歴のある患者。

【形状・構造及び原理等】

1. 製品構成

本品はガラス繊維ニット或いはポリエステル繊維ニットにポリウレタン樹脂を含浸させたもので、防湿包装されている。



ソフラフィックススプリントⅡ ロールタイプ

ソフラフィックススプリントⅡ G (芯材: ガラス繊維)		ソフラフィックススプリントⅡ P (芯材: ポリエステル繊維)	
規格	サイズ	規格	サイズ
2号	5.0cm×4.5m	2号	5.0cm×4.5m
3号	7.5cm×4.5m	3号	7.5cm×4.5m
4号	10.0cm×4.5m	4号	10.0cm×4.5m
5号	12.5cm×4.5m	5号	12.5cm×4.5m
6号	15.0cm×4.5m	6号	15.0cm×4.5m

2. 材質

固定材: ポリウレタン樹脂を含浸させたガラス繊維或いはポリエステル繊維

パッド: ポリプロピレン繊維

シート: ポリプロピレン繊維

3. 原理

ポリウレタン加工をしたガラス繊維或いはポリエステル繊維が水と反応することで硬化し、患部を固定する剛性と強度を保持する。

【使用目的又は効果】

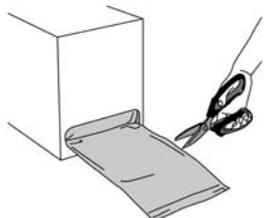
骨折、疾患のある関節又は疼痛のある捻挫を固定するために、硬い被覆保護剤（ギブス包帯）を構成する機器である。

【使用方法等】

本品を常温にしてから次の操作を行う。

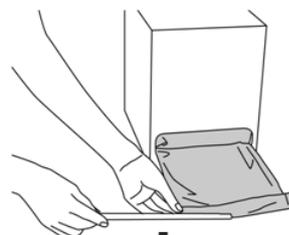
1. ロールタイプの場合:

- 1) 患部の大きさと状態に合わせて適当な幅のものを選び、必要な長さを箱から引き出し、アルミパックごとはさみでカットする(図1)。

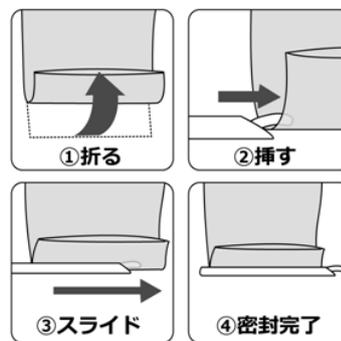


(図1)

- 2) カット後、直ちに箱に残った本品の端を数cm折り返し、アルミパックの端を専用クリップでしっかり封をする(図2)。



【クリップの使い方】



(図2)

- 3) アルミパックから取り出した本品を20～29℃の水に浸し、水中で2～3回しっかりと揉んで(図3)、本品に水を浸透させる。



(図3)

- 4) 本品を水中から取り出し、絞って水を切る。水が多い場合は、タオルなどで余分な水分をとる(図4)。



(図4)

- 5) 本品のパッド部を患部に当て、患部に適合するよう形を整える。

- 6) 素早く包帯等で固定する(図5)。



(図5)

- 7) 約3分後から硬化が始まり、約30分で完全に硬化する。

2. プレカットタイプの場合：

- 1) 患部の大きさと状態に合わせて適当な長さや幅のものを選ぶ。
- 2) 包装の片方の端を開封し、アルミパックから取り出した本品を20～29℃の水に浸し、水中で2～3回しっかりと揉んで、本品に水を浸透させる(図3)。
- 3) 本品を水中から取り出し、絞って水を切る。水が多い場合は、タオルなどで余分な水分をとる(図4)。
- 4) 本品のパッド部を患部に当て、患部に適合するよう形を整える。
- 5) 素早く包帯等で固定する(図5)。
- 6) 約3分後から硬化が始まり、約30分で完全に硬化する。

【使用上の注意】

1. 使用注意

- 1) 創傷部位に直接当てないこと。
- 2) 20℃未満の低温の水を使用すると硬化するのに時間がかかる。また30℃以上の水を使用すると本品の発熱により低温火傷をする恐れがある。

2. 重要な基本的注意

- 1) 包装に損傷のあるものは使用しないこと。
- 2) 水に浸した際、余分な水分をとらないと操作性が悪くなり、また硬化するのに時間がかかるので、余分な水気を乾いたタオル等でとってから整形すること。
- 3) 本品は水と反応した直後から硬化が始まり、時間が経過すると徐々に変形が難しくなるので、一連の操作は手早く行うこと。
- 4) 完全に硬化する前に、体重をかけたり無理な力を加えたりしないこと。
- 5) 樹脂が肌や衣服についた場合には、直ちにアルコール等の有機溶剤で拭き取ること。
- 6) 一度硬化したものは使用しないこと。
- 7) 本品に異常を認めた場合は、直ちに使用を中止すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 1) 水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて室温で保管すること。
- 2) 本品は大気との接触により硬化し始めるため、包装に傷を付けたら、ピンホールを生じさせないように取り扱うこと。
- 3) ロールタイプの場合、カット後に箱に残ったものを保管する際は、残りの本品を折り返してアルミパックの中へ戻し、自然硬化を防ぐため、アルミパックの開封部分を専用クリップでしっかり密封すること。また、一度開封した本品は一ヶ月以内に使用すること。

2. 有効期間

使用の期限：製品包装に記載 [自己認証(当社データ)による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元
華琳 株式会社
〒130-0025 東京都墨田区千歳 1-9-10 はたち商事ビル
電話番号 03-6666-9179

外国製造業者
Beijing Jinwei Kangda Medical Instrument Ltd. (中華人民共和国)

発売元
株式会社 竹虎
URL <http://taketora-web.com/>
商品に関するお問い合わせ先電話：0120-094-315